

第6章 まとめ

本報告書は、「B活荷重」に対する既設橋の増強（補強）について、文献、資料収集およびアンケート調査を行い、その結果を整理したものである。また、ケーススタディとしてPC橋として一般的な工法である外ケーブル工法による補強について、検討を加えている。

過去の活荷重改定時の補強等の文献調査から、床版に対する補強はたくさんあるものの主桁、主構の補強は数例しかなかった。

また、「B活荷重」に対する補強事例についてのアンケート調査からは、67橋分の回答をいただいて、いろいろな工法について収集することができ、非常に興味深いものとなった。アンケート調査時点では計画中のものがほとんどであったが、本報告書ができあがる頃には、多くの補強実施例ができていると思われる。

今回の調査では過去に事例を見なかった工法もあり、外ケーブル工法による補強についてのケーススタディも行ったが、その適用性については今後の追跡調査に待つところが大きいと考えられる。

最後に、本報告書には、いろいろな工法があげられており、設計実務者にとって有用な資料になるものと考えられる。